

愛知県陶磁資料館

研究紀要

15

2010

目 次

【論文】

- 瀬戸窯における陶製狛犬の製作年代 井上 喜久男 1
- 陶製狛犬の伝来と民俗習慣に関する報告
—「陶磁のこま犬百面相」展拾遺 神崎 かず子 23
- 近代陶画の研究 仲野 泰裕 33
- 京都市陶磁器試験場の試作について 佐藤 一信 43
- ポストモダン以降の陶芸表現へ
—1980年代の二つのクレイワーク展と工芸的造形論を中心にして— 大長 智広 55
- 杭州・老虎洞窯出土青瓷の編年について 森 達也 69
- 9世紀における瑞花双鳥文八稜鏡の初源形式 長久 智子 95
- 愛知県陶磁資料館での保存活動について 事始めの試行から10年 田村 哲 119

【研究ノート】

- 須恵器の甕の用途についての一考察 岩本 佳子 135
- 朝鮮半島・日本列島比較陶磁文化論序説
—高麗時代及び併行期を中心に— 小川 裕紀 145

